



かわぐち合唱団ニュース第 47 号 2017、8,23

代表 小川喜也

合唱祭の曲目決まる (11/11) (Ave Maria、 野の羊、 かやの木山の)

10周年まで あと 101日 (練習回数は あと 27回)

8月16日の練習から



発声練習: (イーエーアーオーウー)・3度の階段をしっかりと上る。

・戻った母音が暗くならないように。

6「旅のあとに」: ・ p32、(アーアー みちは 立ちこめる やみーに消されー)の「アーアー」は、fで1音
ずつ長めに。残像が欲しい。「立ちこめる」で、SPは、3連符が速くならないように。

「やみーに」でねばりすぎない、伸ばしすぎない様に。「消されー」でセカンド SP は、音
が下がらないように。

・常にどの人と はもるのかを 考えながらやること。

野の羊:

・ p16 (のっばらはいいなー)の後の八分休符を四部休符として歌う。

・ p16 (いつきてみてもいいいなー)は3拍伸ばし八分音符は、休符のつもりで。

それは、(おや)にアクセントをつけるため。

・ p16 (ひつじがいるなー)の「ひ」はHをきかせて。

・ p17 (はなちがいだなー)の前の八分休符でブレスして、Hをきかせてfで入る。

入るタイミングがバラバラなので、ブレスの呼吸を合わせ、母音が音符の上に乗るようそろ
えること。「なー」は、きちんと3拍のばす。

箱根八里:

・歌詞があやふやだと音量が下がる。歌詞をしっかりと覚えるしかない。

・ p10 (ひーるなおくらきー)で、SPは、もう少し音をつなげて (すーぎのなみき)では、
遅くならないように。

かやの木山の:

・ p7 (それ はぜた)の「それ」のリズムにAltは注意。

・テンポ96で歌うとかなり速い。もう少しゆっくり歌う。p7の(こんやーも)から
テンポが60に変わり、落差が激しい。ゆっくりppで入る。(もーう)は、mfで。

・(ねーよーよー)は、pでやさしく入る。「ね」に入るタイミングをそろえるときれい。

・最後の「よー」は、4拍で切ること。

・ p8 (おさーるが)の「お」に入るタイミングを揃えるために、ブレスを十分して準備をして
入ること

Ave Maria:

・音程の確認。1回歌う。

団員募集中！いつでも見学にいらして下さい！！

